

「育てにくい子」の 理解と対応

脳科学から見た発達障害 / 幸せになる親子コミュニケーション

幼稚園や小学校にうまく通えない..
ふいまわされて、つい怒ってしまう..
「育てにくい子」に困っていませんか？



ウチの子は他の子とちょっと違うのではないか、発達が心配・・・

幼稚園や小学校に上がると、発達のでこぼこに悩む親御さんが多くなります。

思春期の子どもからは、自分のことが親や学校に理解されないと悩む声も入ります。

子どもの発達が専門の臨床心理士・石澤かずこさんに、発達障害(グレーゾーン)の子どもについてお話しいただき、親子とも笑顔になれるコミュニケーションのヒントを学びます。

2019年2月2日(土)

午前10時～12時

会場：江東区総合区民センター
7階第5会議室
新宿線西大島駅徒歩1分

参加費：500円

定員：70名

講師

石澤かずこさん

臨床心理士・発達科学コミュニケーショントレーナー



小学校幼稚園のカウンセラーとして勤務後、幼児のママの相談事業や、脳科学・心理学に基づく発達科学コミュニケーションで、発達の特徴に合わせた子育てをサポート。専門性を活かしてたくさんママを笑顔にしたいと活動。ご自身も子育て中！

問合せ・申込み こうとう親子センター事務局 ウラ面よりメールまたはFAX

★インターネット申込み <https://plaza.rakuten.co.jp/kotooyako/> スマホ・携帯→

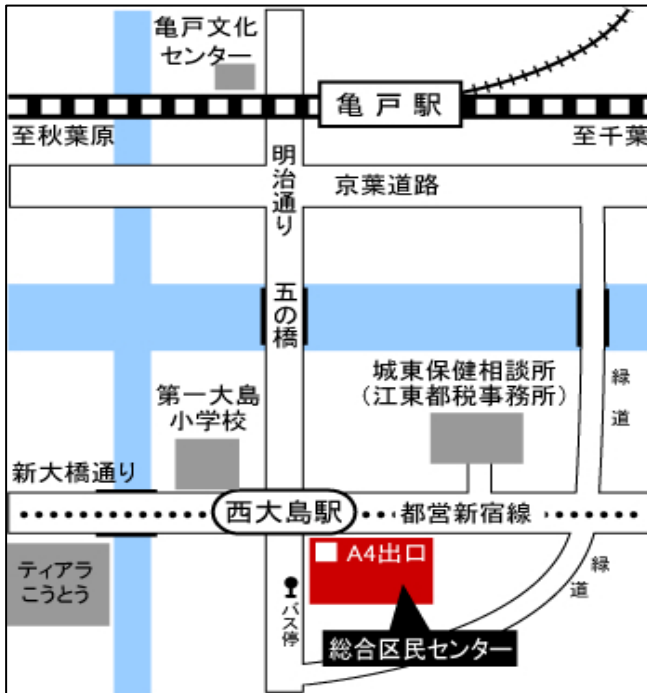
主催 (特) こうとう親子センター <http://www.kotooyako.com>

後援 江東区 江東区教育委員会、江東区医師会、東京都助産師会江東地区分会

協力 江東区社会福祉協議会、生活協同組合パルシステム東京



会場 江東区総合区民センター 7階 第5会議室



- 会場案内
江東区総合区民センター
江東区大島 4-5-1
TEL03-3637-2261
- 電車
都営新宿線西大島駅 A4 出口徒歩1分
- 都営バス
バス停「西大島駅」下車徒歩1分
(都 07)「錦糸町駅」⇔「門前仲町」
(亀 23)「高齢者医療センター」⇔「亀戸駅」
(亀 24)「葛西橋」⇔「亀戸駅」
(草 24)「東大島駅」⇔「浅草寿町」
(錦 28 甲)「東大島駅」⇔「錦糸町駅」
(亀 29)「なぎさニュータウン」⇔「亀戸駅」
(両 28)「葛西橋」⇔「両国駅」

主催の「(特)こうとう親子センター」について

私たちは、「江東の子どもたちと子育てのために、自分たちの手のできる支援」をしようと有志が集まった、ボランティアのグループです。いろいろな活動を企画し、子どもたちと子育てを支える、新たな地域の「つながり」を作ることを目指しています。2013年にNPO法人となりました。

代表理事： 渡辺恵司・藤沢千代勝 東京都江東区大島2-9-28 <http://www.kotooyako.com>
主な活動： こども専用電話「チャイルドライン」、子育て応援電話「ママパパライン」
家庭訪問型子育て支援ホームスタート・こうとう、親支援講座など

申込み（育てにくい子理解） こうとう親子センター事務局
FAX：03-3632-1717 Eメール：info@kotooyako.com

ご氏名 _____ TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____ @ _____

ご住所 〒 _____

お子様の同伴 なし ・ あり→年齢 _____ 歳

講師へのご質問・ご要望など